

# 企業最前線

BUSINESS FRONT LINE

シューロジ株式会社

## 高付加価値の物流サポートで得意先拡大

アパレルなどの検針・検品・小口発送などを手がけるシューロジ（株）（福岡市）は、商品の補修を行うなどの高付加価値サービスを展開。企業の「困った」に迅速対応することで、紹介により得意先が広がっている。

### 高付加価値サービスで存在感高める

同社は、アパレルや服飾雑貨などのピッキング、小口発送をはじめ、商品の検針・検品、タグ付けなども行っている。これだけなら、単なる「運輸付帯サービス業」に過ぎないが、同社は規格外品を補修・補強、または加工することで規格品に“格上げ”するサービスを展開している。

具体例で説明すると分かりやすいだろう。アパレル商社（またはメーカー）が季節もののワンピース2万着を製造輸入したとする。流通前検査で、サイズや色、デザイン、ボタン、縫製方法などが規格と異なる商品が混ざっていることが分かった場合、商社は全品検査を行う必要が出てくる。

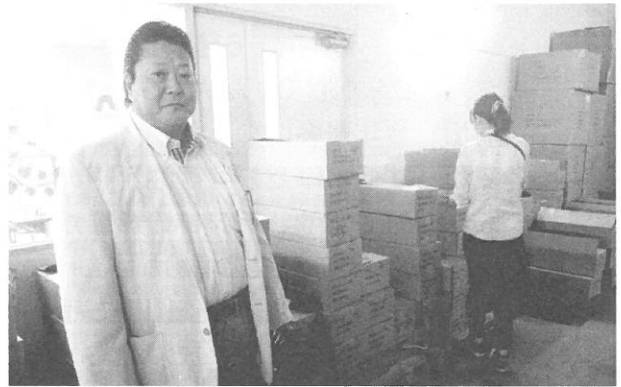
ただ、納期が押し迫る中、「大ロットの全品検査に迅速対応できる業者が少なく、商社は頭を悩ませていた」（同社の友田佳秀社長）。そこで同社は体制を整備。緊急の全品検査にも対応することで商社やメーカーからの需要を取り込んでいる。

さらに、検査の結果、2000枚が規格外品だったとしよう。発注数の最低ロットを下回れば、値引き販売やキャンセルが起こり、信用失墜につながりかねない。しかも輸入品の場合は再製造が困難なため、販売不可として廃棄せざるを得ないケースもあるという。

同社では、検品中に商品を見極めながら仕分けを実施。報告時に『補修可能分があります』の一言を付加価値サービスと位置づけ、廃棄対象品を規格品に引き上げる“+α”の作業を引き受けることで存在感を高めてきた。

## 会社概要

商号	シューロジ株式会社
企業コード	466002945
本社所在地	福岡市東区多の津1-17-2
代表	友田 佳秀氏
電話	092-409-6017
設立	平成23年3月
資本金	100万円
事業内容	入出庫作業、検品・検針、 タグ付け、仕分け、梱包など
URL	<a href="http://shu-logi.s2.weblife.me/">http://shu-logi.s2.weblife.me/</a>



倉庫内で友田社長（左）

後方に箱詰めされた帽子は同社でタグ付けし出荷する

### 屋台骨は粒ぞろいの“パートさん”

突発的に生じる検品受注に対応できるのは、総勢100名にも及ぶ優秀なパート従業員を抱えているからこそ。友田社長は「応急的に外部委託や一時増員で頭数だけ整えても『素人が見た』だけに過ぎず、結果的に検品のやり直しを余儀なくされている商社も少なくない。最近、『シューロジを知っていたら、初めから頼んでいたのに』という嬉しい言葉ももらえるようになった」と話す。アパレルの検品という一見、単純な作業でも、専門の知識と経験が必要なのだ。同社では、従業員を「班」に分け、リーダーを決めて技術を教え込む組織体制を構築することで従業員の育成を図っている。

大手物流会社などでは機械化が進みつつあるが、規格外品の発見やその補修などにはヒトの手が欠かせない。同社のビジネスは、将来的にも無くなることのないビジネスだろう。実際に“悩み”が解決した企業からの紹介により、新たな取引先も広がりつつある。友田社長は「一つでも多く良品・規格品を上げるために、物流・倉庫側の立場から何ができるのかを常に考えていきたい」と今後の抱負を語った。